取扱説明書

SANYO

コーヒーメーカー
品番　SAC-SP6

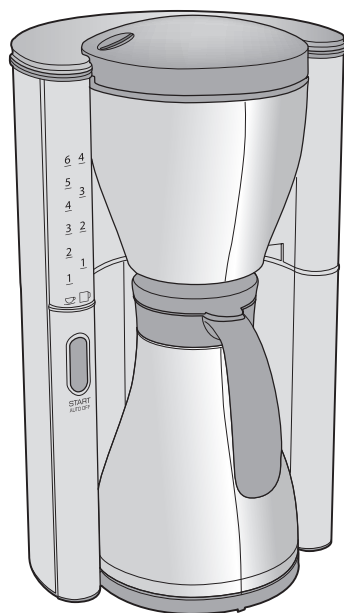
一般家庭用
（業務用としては使用しないでください）

保証書付（裏表紙）

お買上げまことにありがとうございます。

- この「取扱説明書（保証書付）」をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
  This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

深い香りクリアなおいしさ
プロのハンドドリップを再現

- 真空ステンレスポットで美味しくコーヒーを保温
- 熱湯給水機能&ソフトシャワードリップで美味しくコーヒーを抽出

もくじ　ページ

ご使用前に

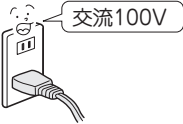
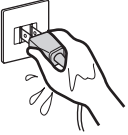
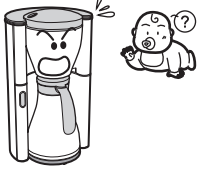
使いかた

困った時に・保証など

取扱説明書（保証書付）・本体には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の（　）内の記号が色記号です。

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

⚠ 警 告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注 意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

●本文中の絵表示の意味です。

⃠は、してはいけない「禁止」の内容です。	一般的な禁止 分解禁止 ぬれ手禁止 水ぬれ禁止 接触禁止
●は、必ず実行していただく「強制」の内容です。	必ず行う さし込みプラグを抜く

⚠ 警　告

電源は、交流100V専用コンセントを使用する

感電や火災の原因になります。

さし込みプラグはコンセントの奥までしっかりさし込む

感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。

定格15A以上のコンセントを単独で使用する

他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない

火災・感電・けがの原因となります。
修理は、お買上げの販売店または当社指定の「お客さまご相談窓口」にご相談ください。

蒸気が出るところにさわったり、顔などを近づけない

やけどをすることがあります。
特に乳幼児には、さわらせないようご注意ください。

ぬれた手でさし込みプラグを抜きさししない

感電やけがをすることがあります。

水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の恐れがあります。

電源コードやさし込みプラグが傷んでいたり、コンセントへのさし込みがゆるい時は使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

電源コードを破損させたり、無理な方向に引張ったり、加工しない（無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重い物を載せる・挟みこむなど）

電源コードが傷付いて、火災・感電の原因になります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがをする恐れがあります。

⚠ 注　意

さし込みプラグを抜く時は、電源コードを持たずに必ずさし込みプラグを持って引き抜く

感電やショートによる発火を防ぐためです。

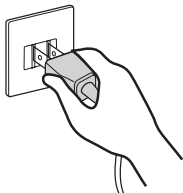
お手入れは冷えてから行う

高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

使用時以外は、さし込みプラグをコンセントから抜く

けがや、やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災を防ぐためです。

部品の取り付け、取りはずし、お手入れする時は さし込みプラグをコンセントから抜く

けがや、やけどをする恐れがあります。

使用中や使用後しばらくは、タンクふた、バスケットホルダー、浄水フィルターに触れない

高温ですので、やけどをすることがあります。

抽出中にポットをはずさない

熱湯が飛び散りやけどの原因になります。

使用中や使用後しばらくは、本体を動かさない。本体を持ち運ぶ時は、ポットをはずす

コーヒー・湯がこぼれて、やけど・故障の原因になります。

不安定な場所や熱に弱い敷物の上、水にぬれた場所では使用しない

火災・感電の原因になります。

壁や家具の近くで使用しない

蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。

お 願 い

- **続けてコーヒーを作る場合はランプが消えてる状態で、約5分以上待つ**
  本体が熱いうちに給水したり、動かしたりすると浄水フィルターから蒸気や熱湯が出る恐れがあり、やけどの原因になります。
- **空だきをしない**
  ドリップ終了後、タンクに水が入っていない状態で START **ボタン**を3秒以上押し続けないでください。ヒーターが異常過熱され、温度ヒューズが溶断することがあります。
- **タンクにコーヒー・紅茶・牛乳・酒など、水以外のものを入れない**
  故障の原因になります。
- **タンクふたや、上面に物を載せない。また、使用中にふきんなどをかぶせない**
  故障の原因になります。
- **使用中や使用直後は、ふたやバスケットホルダーを開けない。また、しずく漏れ防止弁に手を触れない**
  やけどをすることがあります。
- **ドリップ中はポットをはずさない**
  ドリップ中にバスケットからコーヒーがあふれることがあります。
- **ポットふたの内部に水が入った状態で使用しない**
  ドリップ中にポットふた上部からコーヒーがあふれることがあります。

各部のなまえ

タンクふた

BASKET OPEN ボタン

浄水フィルター
（フィルターの着脱について ☞4ページ）

水位目盛
（1～6カップまで目盛が入っています）

START ボタン
（押すとランプが点灯し、ドリップを始めます。STARTボタンについて ☞4ページ）

電源コード

さし込みプラグ
（交流100V・15A以上の電源を使用してください）

しずく漏れ防止弁

TANK OPEN ボタン

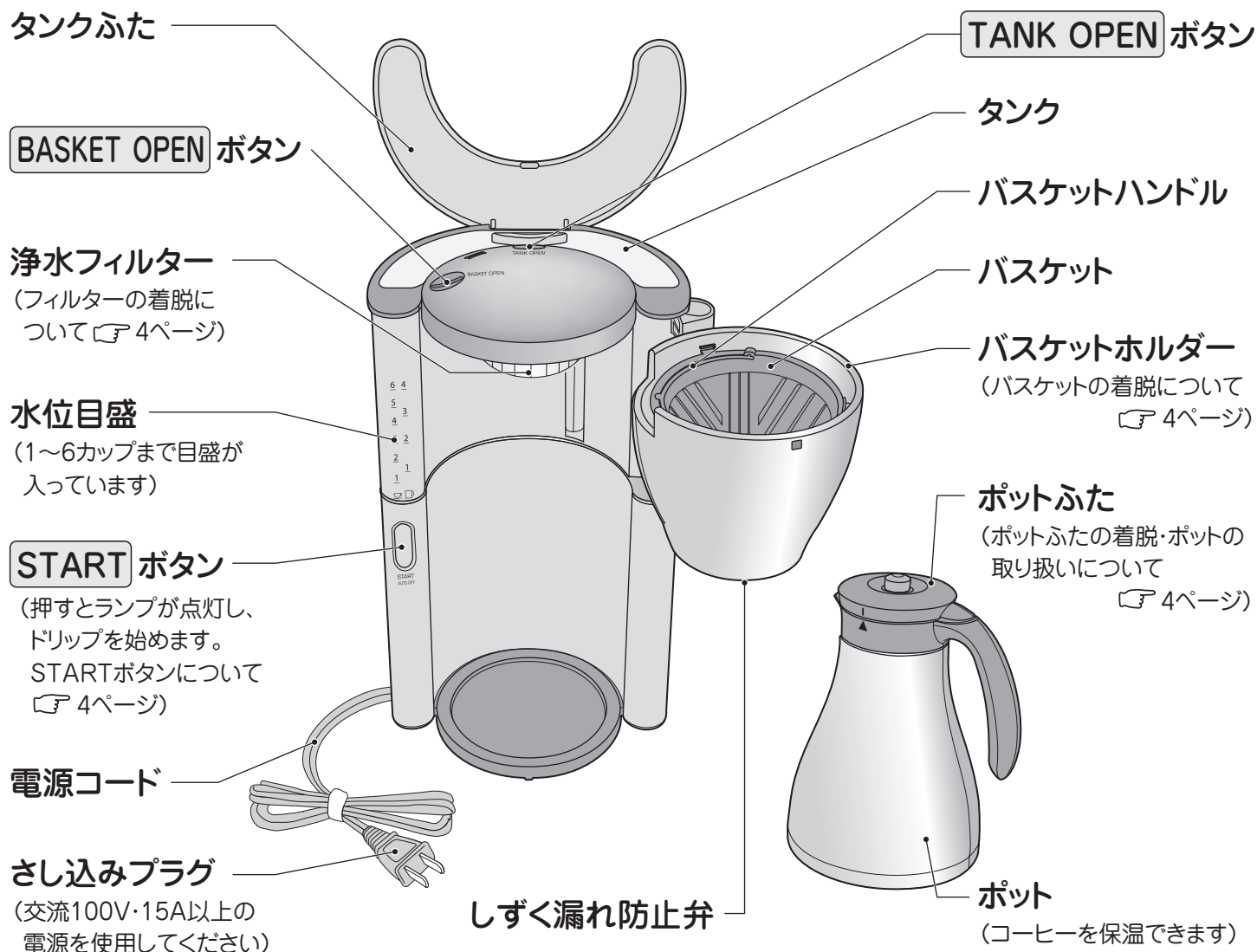
タンク

バスケットハンドル

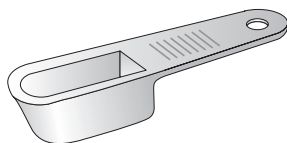
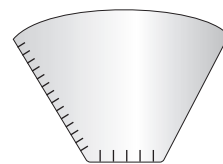
バスケット

バスケットホルダー
（バスケットの着脱について ☞4ページ）

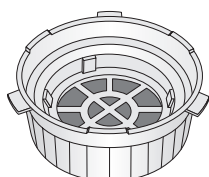
ポットふた
（ポットふたの着脱・ポットの取り扱いについて ☞4ページ）

ポット
（コーヒーを保温できます）

※本体に保温機能はついておりません。

付 属 品

● **計量スプーン（1個）**
〈すりきり1杯〉
コーヒー：約8g

● **ペーパーフィルター[消耗品]（3枚）**
市販のものをお求めの際は
（1×2）または（102）
サイズをお求めください。

浄水フィルター[消耗品]（1個）

活性炭フィルター付き。沸騰した湯が浄水フィルターを通り、カルキ臭などを減らします。

<交換の目安>
水質や使いかたにより異なりますが、約2年に1回が目安です。
（1日1回使用した場合）

※水質などにより、浄水フィルターが茶色く変色する場合がありますが、使用上差し支えありません。

部品を購入する場合は

＊お買上げの販売店にてお求めください。

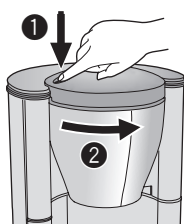
部　品　名	部 品 コ ー ド	メーカー希望小売価格（税込）
計量スプーン	637 009 0542	210円
浄水フィルター	637 024 2651	630円
ポ　ッ　ト	637 024 2620	6,300円

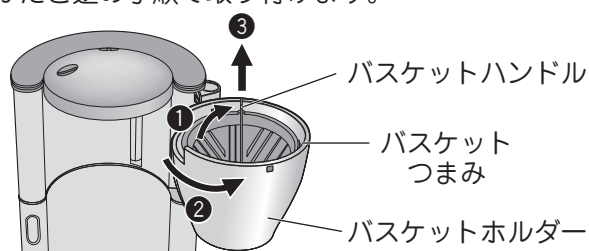
（2006年2月現在）

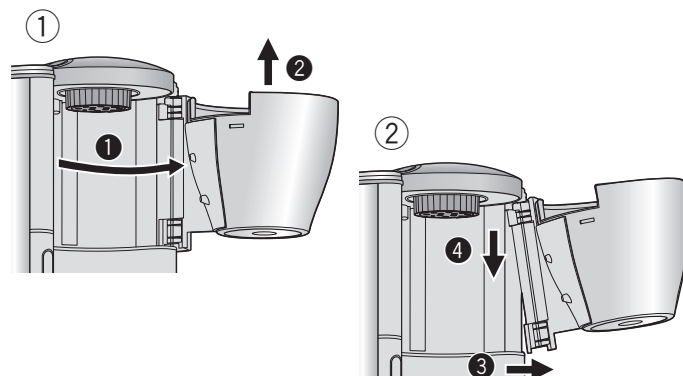
各部の扱いかた

バスケットホルダー・バスケットの着脱について

● バスケットホルダーの開けかた

❶ BASKET OPEN ボタンを押して、バスケットホルダーのロックを解除する。
❷バスケットを手前に引いて開ける。

● バスケットのはずしかた

バスケットハンドルを起こし（矢印❶）バスケットを矢印❷の「**はずす**」方向に回転させ、上に持ち上げます。（矢印❸）
※取り付けの時は、バスケットつまみの位置をバスケットホルダーの内側の▼印に合わせてから、はずしかたと逆の手順で取り付けます。

● バスケットホルダーのはずしかた

①バスケットホルダーを開けて（矢印❶まで）、矢印❷の方向に引き上げます。
②バスケットホルダーの下側を❸の方向引き、上側を❹の方向に外します。

● バスケットホルダーの取り付けかた

取り付ける時は、はずしかたと逆の手順で取り付け、「カチッ」と音がするまで閉めます。

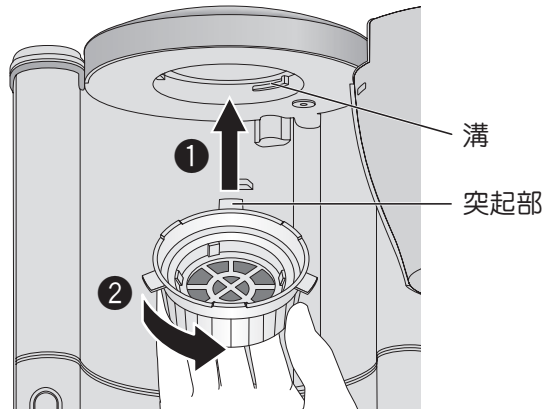
浄水フィルターの着脱について

● はずしかた

取り付けかたの逆の方向に回す。

使用直後は内部に湯が残っている場合があります。やけどをする恐れがありますので、充分冷ましてから取り付け、取りはずししてください。

● 取り付けかた

❶ 浄水フィルター突起部の1ケ所を本体奥側に合わせてさし込む。
❷ 浄水フィルター突起部が溝に入るまで、矢印の方向に回す。

STARTボタンについて

START ボタンは「入」専用、オートOFFです。

- ドリップが終わると自動的に電源が切れますので、START **ボタンを押さないでください。途中で使用を中止する時は、さし込みプラグをコンセントから抜いてください。**
- ドリップ終了後、タンクに水が入っていない状態で START **ボタン**を3秒以上押し続けると、ヒーターが異常加熱され､温度ヒューズが溶断することがあります。

ポットふたの着脱・ポットの取り扱いについて

※ポットふたの内部に水が入った状態で使用しないでください。ふたを振って中の水を出してから、ご使用ください。

● はずしかた

ふたを矢印❶の方向に約90度回すと外れます。

● 取りつけかた

ふたの▼印と取っ手の▲印が合うようにふたを入れて、❷の方向にふたの ❙ 印と取っ手の▲印が合うまで回転させて取り付けます。

ポットを安全にお使いいただき破損を防ぐために、下記注意事項をお守りください。

- 直火にかけたり、電子レンジで使わない。
- 落としたり、硬いものにぶつけたりしない。
- みがき粉、研磨剤入りのスポンジ、金属たわしなどは表面を傷つけるので使用しない。

コーヒーの作りかた

初めてご使用になる時は

初めてご使用になる時や、長期間保管されていた場合は、次のように洗浄してください。

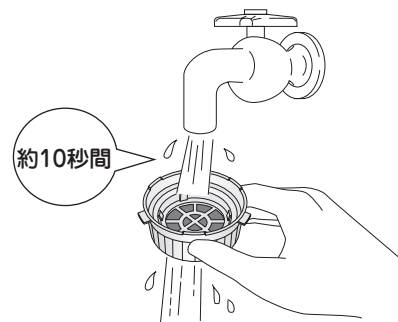
①浄水フィルターを図のように水で洗い流してから取り付ける。
（洗剤・漂白剤・ブラシなどは使わない）

②ポット、ポットふた、バスケットを洗って取り付ける。

③水位目盛の「☕6」まで水を入れる。

④さし込みプラグをコンセントにさし込み、START ボタンを押して湯だけを抽出する。

⑤ポットの湯を捨て、③〜④を1〜2回繰り返す。

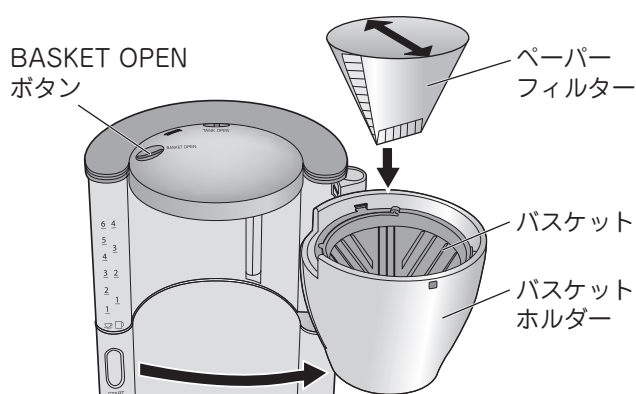
※抽出した湯に活性炭の黒い繊維が浮いていることがあります。
この場合ご使用になる前にもう一度浄水フィルターを水で洗い流してください。

1 バスケットにペーパーフィルターを取り付け、コーヒー粉を入れる

① BASKET OPEN ボタンを押して、バスケットホルダーを開けます。

②バスケットホルダーのバスケットにペーパーフィルターを入れ、軽く押さえます。

③付属の計量スプーンでコーヒー粉を量ってペーパーフィルター内に均一に入れます。

④バスケットホルダーを閉めます。

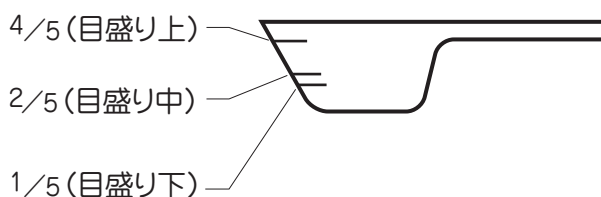
※バスケットを閉める時は、ペーパーフィルターが折れ曲がったり、バスケットにはさまったりしないよう注意してください。
ドリップの際にコーヒー粉がもれて、ポットに入ることがあります。

ペーパーフィルターの折りかた

ペーパーフィルターのミシン目を折り曲げ、しっかり広げて取り付けます。

コーヒー粉量の目安

- アイスの場合、アイスコーヒー用粉もご使用いただけます。

カップ数	コーヒーカップ		マグカップ
6カップ	すりきり	6杯	――
5カップ	すりきり	5杯	――
4カップ	すりきり	4杯	すりきり6杯
3カップ	すりきり	3杯	すりきり4杯と2／5
2カップ	すりきり	2杯	すりきり3杯
1カップ	すりきり1杯と2／5		すりきり1杯と4／5

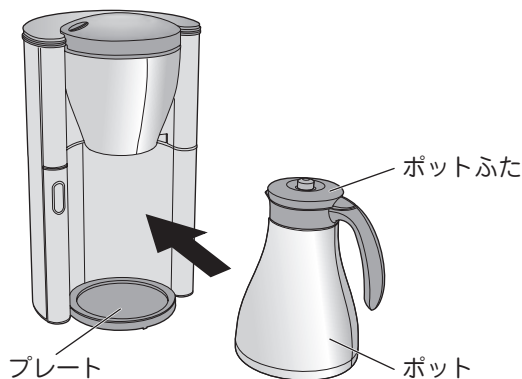
計量スプーンの目盛りについて

- **コーヒー粉はペーパーフィルター用中びき粉を使用してください。**

  細びき粉を使用しますとペーパーフィルターが目づまりし、コーヒーバスケットから湯があふれることがあります。

- **計量スプーン6杯を越えるコーヒー粉を入れないでください。**

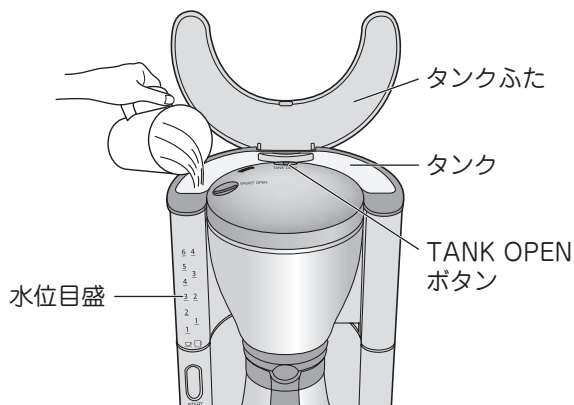
  コーヒーがあふれることがあります。

2 ポットをプレートの上に取り付ける

● ポットふたが閉められていることを確認してから、ポットをプレートの上に確実に取り付けてください。

● ポットふたの内部に水が入っていないことと、パッキンが取り付けられていることを確認してから閉めてください。
（お手入れ ☞8ページ）
※ポットふたを取り付けていないと、コーヒーがバスケットからあふれ出ます。

3 タンクに水を入れる

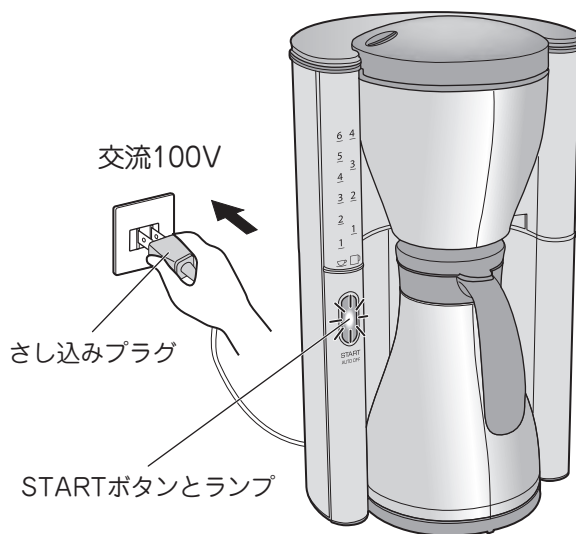
① TANK OPEN ボタンを押してロックを解除し、タンクふたを開けます。必要なカップ数の水を水位目盛に合わせて、こぼれないようにタンクに注ぎます。

② タンクふたを「カチッ」と音がするまで閉めます。

● 水位目盛「 6」をこえる水を入れないでください。ポットからコーヒーがあふれ出ます。

● ドリップ中に水を追加しないでください。

4 さし込みプラグをさし込み START ボタンを押す

● START ボタンを押すと、「カチッ」と音がしてランプが点灯し、ドリップを始めます。

● バスケットからコーヒーが落ちてこなくなればドリップ終了です。ドリップが終わると自動的に電源が切れ、ランプが消灯します。

でき上がり時間の目安

カップ数	水を使用		湯を使用	
	通常のカップ	マグカップ	通常のカップ	マグカップ
6カップ	約 7 分		約5.5分	
5カップ	約 6 分		約 5 分	
4カップ	約5.5分	約 7 分	約4.5分	約5.5分
3カップ	約4.5分	約 6 分	約 4 分	約 5 分
2カップ	約3.5分	約4.5分	約3.5分	約 4 分
1カップ	約2.5分	約 3 分	約2.5分	約 3 分

＊水温：約20℃、湯温：約80℃の場合

● **ドリップ中に水を追加しないでください。**

● ドリップの途中でポットを取り出さないでください。コーヒーがポットにドリップされず、バスケットからあふれます。

● **でき上がり時間は水温、室温、電圧などで変わることがあります。**

● **1カップ分の標準でき上がり量は、ホットで約120mlマグカップで約180mlです。**
コーヒーの種類や量、粗さにより、でき上がり量が変わります。

※このコーヒーメーカーはお湯も使えます。

5 コーヒーを注ぐ

アイスコーヒーを作る場合

★ 準備

- ●アイスコーヒー用粉
- ●氷
- ●お好みによりシロップ・生クリームなど

★ 手順

①アイスコーヒー用粉を入れます。コーヒー粉の量は、ホットコーヒーと同じです。

②ポットに氷を入れます。
6カップ分の場合はポットの約8分目まで入れます。

③タンクに水を必要なカップ数の半分の目盛まで入れます。

※水をタンクの半分以上入れると氷がすでに入っていますのであふれます。

④ドリップします。

⑤ドリップが終了したらポットを取り出し、軽く左右に振って1～2分そのまま置いてから、氷を入れたグラスに注いでください。

コーヒー粉の量･氷･水量はお好みに合わせてお作りください。 アイスコーヒーは必要カップ数の半分の水量でお作りください。

保　温

ポットはステンレス製で保温性に優れていますが、コーヒーは長時間保温すると風味を失いますので早めにお召しあがりください。

ご使用後は

さし込みプラグをコンセントから抜いてください。

途中で使用を中止する時は

①さし込みプラグをコンセントから抜いてください。

②ドリップが完全に終わってからポットを引き出してください。

③バスケットを取りはずしてください。

④タンクに残った水は、本体が冷めてから本体をぬらさないよう図のように捨ててください。

続けてコーヒーを作る時は

①ランプが消えている状態で約5分以上待ちます。

②「コーヒーの作りかた」(☞5～7ページ)をくり返してください。

> **本体が高温になっていますので、やけどなどに充分注意してください。**
> 本体が熱いうちに給水したり動かしたりすると浄水フィルターから蒸気や熱湯が出る恐れがあり、やけどの原因になります。

おいしいコーヒーを飲むために

①風味を損なわないために

長時間保温するとコーヒーは酸味が出てくるので、飲み切れる量だけ作るようにしましょう。

②コーヒー粉は新しいものを使いましょう

開封後はできるだけ早くお使いください。
密封容器に入れ、冷蔵庫で保存してください。

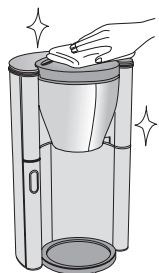
③熱いコーヒーを飲むために

- カップは温めておきましょう。
- 少量の時や室温が低い時はポットにコーヒーの熱がとられ、コーヒーの温度が低くなりますので、ご使用前にポットとカップにお湯を入れて温めておくとよいでしょう。

お手入れ

- 必ずさし込みプラグを抜き、本体が冷めてから早めに行ってください。
- 食器用中性洗剤とスポンジ・布などをお使いください。ベンジン・シンナー・みがき粉・たわしなどは表面を傷つけますので絶対に使わないでください。
- 食器用乾燥器・食器洗い乾燥機に入れて乾燥させないでください。
  部品の変形の原因になります。
- 熱湯を使ったり、熱湯に入れたりしないでください。
  部品の変形の原因になります。

水洗いできないもの

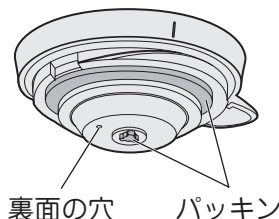
- **本体**
  食器用中性洗剤を入れた水にふきんを浸し固くしぼったものでふき、さらに乾いた布でふき取ります。

⚠警告

水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電の恐れがあります。

水洗いできるもの

- **ポット・ポットふた**
  やわらかいスポンジできれいに洗い、水でよくすすぎます。みがき粉・研磨剤入りのスポンジ・金属たわしなどは、使わないでください。表面を傷つけます。

ポットふたを洗った後は

- ポットふた内部に水が残らないよう、裏面と側面の穴から充分水を切ってください。
- パッキンが取り付けられていることを確認してください。

- **バスケット**
  やわらかいスポンジできれいに洗い、水でよくすすぎます。
- **浄水フィルター**
  活性炭フィルターの目づまりを防ぐため、ご使用のたびに水で洗い流します。洗剤・漂白剤・ブラシなどは使わないでください。

湯の出方が悪くなった時は

水質によっては本体内の水管に湯アカが付着し、湯の出方が悪くなることがあります。

① **浄水フィルターは必ず、はずします。**
（浄水フィルターに食酢が付着するためです）

② **本体にバスケットとバスケットホルダーを取り付け、ポットをプレートにのせます。**
※ポットふたの内部に水が入ってないことを確認してください。

③ **水と食酢をよく混ぜて溶液を作り、タンクに注ぎます。**
（水 270ml ＋ 食酢 50ml）

④ **[START]ボタンを押して抽出します。抽出終了後、5分待ってタンクをすすぎます。**

⑤ **水だけを水位目盛の「☕6」まで入れ、抽出します。これを2回以上くり返します。**

※食酢のにおいがなくなるまでくり返すのが目安です。

浄水フィルターをつけたままお手入れしてしまった時はさらに1〜2回、水だけで抽出してください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前にお確かめください。

こんな場合	調べるところ	処　置
コーヒーが抽出されない	●さし込みプラグが抜けていませんか？ ●START ボタンを押しましたか？	☞ コンセントにさし込んでください。 ☞ START ボタンを押し、ランプが点灯しているか確認してください。
コーヒーがあふれる	●ペーパーフィルターが浮いたり、折れ曲がったりしていませんか？ ●ポットがセットされていますか？ ●水位目盛の「☕6」を越える水を入れていませんか？ ●計量スプーンすりきり6杯を越えるコーヒー粉を入れていませんか？ ●コーヒー粉が細かすぎませんか？ ●バスケットが奥まできっちりセットされていますか？	☞ 確実に取り付けてください。 ☞ ポットをセットしてください。 ☞「☕6」以上入れないでください。 ☞ すりきり6杯以上のコーヒー粉を入れないでください。 ☞ 細びき粉は使用しないでください。 ☞ 確実に取り付けてください。
抽出液に黒い繊維状のものが浮いている	●浄水フィルター内部の活性炭の繊維が抽出時に落ちることがあります。	☞ 浄水フィルターを水で洗い流してから取り付けてください。
抽出液に油が浮いている	●コーヒー豆の中に含まれている油脂分が抽出中に溶け出したものです。	☞ 害はありません。またバスケット、ポットなどの各部品や、コーヒーカップなどもよく洗い、乾燥させてご使用ください。
湯の出方が悪い	●本体内の水管に湯アカが付着しています。	☞ 8ページの「湯の出方が悪くなった時は」に従って、湯アカを取り除いてください。

以上のことをお確かめになり、それでも調子が悪い時はただちに使用を中止し、お買上げの販売店にご連絡ください。

愛情点検

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために
日頃から点検をおこなってください。

このような症状はありませんか	処　置
●電源コードやさし込みプラグがふくれるなどの変形や変色、破損している。 ●電源コードの一部やさし込みプラグがいつもより熱い。 ●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●本体がいつもと違って異常に熱くなったり、こげくさい臭いがする。	さし込みプラグを抜いてご使用を中止してください。故障や事故防止のため、使用しないでお買上げの販売店にご連絡ください。
●さし込みプラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。	ほこりやごみを取り除いてください。

仕　様

電源	交流100V　50-60Hz共用	質量	約2.6kg
消費電力	850W	最大水容量	0.81L(6カップ)
外形寸法	幅 約190×奥行 約178×高さ 約337(㎜)	温度ヒューズ	216℃
付属品	計量スプーン(1個)、ペーパーフィルター(3枚)		

※仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービスについて

保証書（この取扱説明書に印刷されています）

- 保証書は必ず「**お買上げ日・販売店名**」などの記入をお確かめのうえ､内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間は、お買上げ日から１年間です。**

補修用性能部品の保有期間

当社は、このコーヒーメーカーの補修用性能部品を**製造打切後、5年**保有しています。

性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

- **保証期間中の修理**
  保証書の記載内容により、お買上げの販売店が修理いたします。くわしくは、保証書をご覧ください。
- **保証期間が過ぎたあとの修理**
  修理により使用できる場合には、お客様のご要望により有料修理いたします。くわしくは、お買上げの販売店にご相談ください。

アフターサービスのお問い合わせ

修理に関するご相談ならびにご不明な点などは、お買上げの販売店、またはもよりの当社「お客さまご相談窓口」（別紙または下記）にお問い合わせください。

お 客 さ ま ご 相 談 窓 口

総合相談窓口　三洋電機（株）お客さまセンター

受付時間：9:00～18:30

家電製品についての全般的なご相談は、もよりの下記電話番号にお問い合わせください。

- ◆北海道地区　札　幌 ☎（011）290-1522
- ◆東北地区　仙　台 ☎（022）714-6137
- ◆関東地区　東　京 ☎（03）3815-1111
- ◆中部・北陸地区　名古屋 ☎（052）533-5245
- ◆近畿・四国地区　大　阪 ☎（06）6994-9570
- ◆中国地区　広　島 ☎（082）297-6067
- ◆九州・沖縄地区　福　岡 ☎（092）461-8022

郵便・FAXでご相談される場合は

◆三洋電機（株）お客さまセンター

〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX（06）6994-9510

修理相談窓口

受付時間：月曜日～金曜日 9:00～18:30
　　　　　土曜･日曜･祝日 9:00～17:30

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または下記電話番号にお問い合わせください。

三洋コンシューママーケティング株式会社

- 東コールセンター　東京 ☎（03）5302-3401
- 西コールセンター　大阪 ☎（06）4250-8400

関東･首都圏及び近畿地区以外にお住まいのお客さまは下記の電話をご利用いただけます。

東コールセンターへの転送電話番号

- ◆北海道地区　札　幌 ☎（011）833-7888
- ◆東北地区　仙　台 ☎（022）382-2213
- ◆長野地区　長　野 ☎（0263）26-1772
- ◆新潟地区　新　潟 ☎（025）285-2451
- ◆福島地区　福　島 ☎（024）945-6811

西コールセンターへの転送電話番号

- ◆北陸地区　金　沢 ☎（076）237-6650
- ◆東海地区　名古屋 ☎（052）979-3456
- ◆中国地区　広　島 ☎（082）293-9333
- ◆四国地区　高　松 ☎（087）844-8321
- ◆九州地区　福　岡 ☎（092）922-9311

◆沖縄地区　沖　縄 ☎（098）944-5018
受付時間：月曜日～土曜日（日曜､祝日および当社休日を除く）
9:00～12:00、13:00～17:30

住所・電話番号はご通知なしに変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

<利用目的>
お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機（株）および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>
上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合､委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに､適切な管理･監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

三洋電機株式会社

鳥取三洋電機株式会社
ホームアプライアンスビジネスユニット　〒680−8634　鳥取県鳥取市南吉方3丁目201番地